

桂川町立桂川中学校

<p>時期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対象：全学年生徒（令和7年度：308名） ○ いつ：7月ごろ 	<p>食育の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○食品を選択する能力 ○感謝の心
<p>取組内容</p>	<p>1 教科等の関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年は、家庭科「中学生に必要な栄養を満たす食事」の学習と関連させて実施 弁当作りのポイント、栄養バランス等について学習（弁当作りでは、冷凍食品の活用も可） また、事前に食生活推進会の方々をGT（ゲストティーチャー）として招聘し、事前に調理実習を実施（家庭科） ○ 第2・3学年は、第1学年の学習を活かして継続して実施 各自のタブレットに昨年度までの取組を写真で保存、振り返りとして活用 ○ 各学年の目標を設定 1年生：自分で作った料理を1品以上入れてこよう 2年生：〔家庭の味〕の料理を1品入れ、自分で調理しよう 3年生：〔家庭の味〕の料理を1品以上入れ、栄養バランスを考え自分で調理しよう ※家庭の味→特別な料理を作るのではなく、家庭で普段食べている料理のこと ○ 学習プリントに個人目標を設定し、弁当に何を入れるか等の計画を作成する。（家庭科の学習） ○ 当日、自分が作った弁当をタブレットで写真を撮り、後日、自身の取組について振り返りを実施 <p>2 家庭との連携／取組の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事前にお便りを配布し、保護者へ周知（生徒は、食材購入について保護者と相談） ○ 学校開放日に合わせて、弁当の日の取組の様子を廊下の掲示板に掲載 		
<p>成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 取組を通して、料理をすることの大変さを感じ、保護者へ感謝する心を培うことができた。（普段、料理をする機会が少ないため） ○ 食材購入、調理等の一連の過程を通して、食への興味・関心を高めることができた。また、達成感等を味わうことができ調理に対する抵抗を軽減することができた。 		



1年生の作品



3年生の作品